



2020年9月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社まんだらけ

上場取引所 東

コード番号 2652 URL <https://www.mandarake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古川 益蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 川代 浩志

TEL 03-3228-0007

定時株主総会開催予定日 2020年12月18日

配当支払開始予定日

2020年12月21日

有価証券報告書提出予定日 2020年12月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期の業績(2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	9,017	10.3	257	71.1	245	71.0	139	75.3
2019年9月期	10,059	1.9	890	26.6	847	28.4	564	32.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年9月期	21.01		1.8	1.5	2.8
2019年9月期	85.14		8.0	5.5	8.8

(参考) 持分法投資損益 2020年9月期 百万円 2019年9月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	15,852	7,442	46.9	1,123.45
2019年9月期	15,638	7,310	46.7	1,103.45

(参考) 自己資本 2020年9月期 7,442百万円 2019年9月期 7,310百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年9月期	232	204	79	766
2019年9月期	39	43	9	659

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年9月期		0.00		1.00	1.00	6	1.1	0.0
2020年9月期		0.00		1.00	1.00	6	4.7	0.0
2021年9月期(予想)		0.00		1.00	1.00			

3. 2021年9月期の業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,762	1.7	213	15.6	190	5.2	107	0.0	16.15
通期	9,656	7.0	472	83.5	426	73.6	202	45.2	30.52

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期	7,236,000 株	2019年9月期	7,236,000 株
期末自己株式数	2020年9月期	611,238 株	2019年9月期	611,238 株
期中平均株式数	2020年9月期	6,624,762 株	2019年9月期	6,624,762 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P4「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	11
(4) キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等)	14
(持分法損益等)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、当初、企業収益や雇用・所得環境の改善が持続され、底堅い回復基調を維持していましたが、2020年に入り、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となりました。

当社が属する中古商品業界におきましては、消費者の将来に対する不安感から、節約志向はより強固となり、高まる生活防衛意識もあって、中古品全般の需要は維持されましたが、新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言と、これに伴う外出自粛等により、お客様のご来店機会は大きく損なわれ、また消費税増税による消費の減速傾向も続くなか、業者間の競争はさらに激化をたどる事業環境となっております。

このような事業環境のもと、当社はこれまでの方針の維持に努め、最新の商品からマニアックな希少品まで、新たな商材を掘り起こし、その市場の創出と定着を図りながら、幅広い品揃えの充実を進めております。当社が取り扱う商品については、買い取りの告知などを通じ、世間の関心を集め、掘り起こしました多種多様な商品は店頭及びWEB上で全世界に向けて紹介、コレクターはもとより一般のお客様から、潜在的ニーズを引き出す営業活動を展開してまいりました。

当社は基幹のPOSシステムに蓄積されたデータを用いて、買い取り実績のある商品は仕入から販売、保管の状況を一貫して把握し、需要動向や在庫状況に応じ迅速で的確な価値判断をすることによって、仕入の拡充を進めております。新規取り扱いの商品は、直ちにマスターデータを登録、整備を欠かさずに行い以後の仕入動向に基づいた確度の高い販売可能性を追求、他社に先がけてその魅力を伝え、市場の創出と育成を図っております。当社は「適正価格で買い取る」という基本方針の徹底によって多数の良質な商品を買取り、多様な品揃えの展開で、お客様の満足度を高めてまいりました。

販売面におきましては、まんだらけSAHRA（サーラ）を主力とするweb通信販売に注力し、全世界に向けた販路の拡大と、国内外のお客様からの幅広い注文に、迅速に 대응される体制を整えました。2020年に入り、新型コロナウイルス感染症の影響から、店頭販売は減少いたしました。通信販売は増加となり、さらに2020年8月にはオークション大会も開催するなど、売上高の著しい減少を回避しながら、堅調な業績推移への回帰を図っております。

その他、2019年12月に開店した「CoCoo」及び「那由多」の売上高も、着実に伸びを見せており、中野店をはじめとする全店舗で、店頭、通販を問わずに様々なイベントを展開し、お客様に楽しんでいただける営業活動を継続してまいります。

これらの営業展開によりまして、当事業年度の売上高は9,017百万円（対前年同期比10.3%減）となり、経常利益は245百万円（対前年同期比71.0%減）に、当期純利益は139百万円（対前年同期比75.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における総資産は、前事業年度末から214百万円増加して15,852百万円となりました。

流動資産につきましては、前事業年度末から226百万円増加して9,348百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加107百万円、商品及び製品の増加80百万円によるものであります。

固定資産につきましては、前事業年度末から12百万円減少して6,504百万円となりました。これは主に差入保証金54百万円が増加した一方で、有形固定資産の減価償却が進んだことによるものであります。

流動負債につきましては、前事業年度末から532百万円増加して4,407百万円となりました。

固定負債につきましては、前事業年度末から450百万円減少して4,002百万円となりました。これらは主に、新規の借入金および社債の発行が借入金の返済および社債の償還を上回ったことによるものであります。

純資産は、当期純利益139百万円の確保による利益剰余金の増加があり、前事業年度末から132百万円増加して7,442百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前期末と比較して107百万円増加し、当事業年度末残高は766百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローは以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、232百万円となりました。これは主に、税引前当期純利益245百万円、減価償却費243百万円が、法人税等の支払額300百万円を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に用いた資金は、204百万円となりました。これは主に、2019年12月に新規開店したCoCooおよび那由多、その他の店舗設備工事等に伴う有形固定資産の取得による支出140百万円、敷金の差入による支出55百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は、79百万円となりました。これは主に、短期借入れによる収入3,373百万円、長期借入れによる収入2,000百万円、社債の発行による収入199百万円が、短期借入金の返済による支出3,262百万円、長期借入金の返済による支出2,133百万円、社債の償還による支出91百万円を上回ったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期
自己資本比率	41.1	43.0	44.5	46.7	46.9
時価ベースの自己資本比率	26.8	28.1	30.8	25.6	20.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	20.2	18.1	12.2	—	30.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ	5.3	7.3	11.4	—	5.0

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期におけるわが国経済の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が世界的に続くなか、多様化する生活様式に対応し、個人消費は緩やかに回復を見せていますが、新型コロナウイルス感染症の収束見通しが立っていない状況であり、依然として先行きは不透明であります。

成長の停滞懸念あるなかで、当社は引き続き積極的に営業を展開してまいります。各店舗における買取を強化し、当社の強みである希少で良質な商品の充実に努め、これらの商品の店頭販売に加えまして、まんだらけSAHRA（サーラ）を主力としたweb通信販売、年6回開催としているオークション大会により、全世界に向け販売を拡大してまいります。その他、中野店をはじめといたします全店舗参加による「大まん祭」を継続して毎年開催、定例の大規模販売イベントとして新規顧客層の獲得と定着化を図るなど、新たな営業展開を推進してまいります。

このような営業展開によって次期の業績見通しを、売上高9,656百万円（前期比7.0%増）、営業利益472百万円（前期比83.5%増）、経常利益426百万円（前期比73.6%増）、当期純利益202百万円（前期比45.2%増）と予測しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	659,092	766,573
受取手形及び売掛金	243,943	264,400
商品及び製品	8,073,056	8,153,666
仕掛品	2,145	2,080
原材料及び貯蔵品	23,623	19,599
前払費用	61,274	60,471
未収入金	17,391	26,623
未収法人税等	-	15,304
未収消費税等	2,647	-
その他	38,852	39,999
流動資産合計	9,122,026	9,348,719
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,976,390	5,032,800
減価償却累計額	△2,081,721	△2,222,929
建物(純額)	2,894,669	2,809,871
構築物	306,412	306,412
減価償却累計額	△75,816	△89,082
構築物(純額)	230,596	217,330
機械及び装置	214,231	214,231
減価償却累計額	△97,147	△114,706
機械及び装置(純額)	117,083	99,525
車両運搬具	20,125	20,125
減価償却累計額	△13,175	△16,656
車両運搬具(純額)	6,949	3,468
工具、器具及び備品	890,571	974,085
減価償却累計額	△636,725	△697,712
工具、器具及び備品(純額)	253,846	276,373
土地	2,216,136	2,216,136
有形固定資産合計	5,719,282	5,622,706
無形固定資産		
ソフトウェア	9,211	13,389
無形固定資産合計	9,211	13,389

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	577	446
出資金	800	800
長期貸付金	16,000	16,000
長期前払費用	13,333	6,138
繰延税金資産	478,968	511,546
差入保証金	294,098	349,038
貸倒引当金	△16,000	△16,000
投資その他の資産合計	787,777	867,971
固定資産合計	6,516,271	6,504,067
資産合計	15,638,298	15,852,786
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,459	24,311
短期借入金	1,371,000	1,482,000
1年内返済予定の長期借入金	1,855,914	2,261,089
1年内償還予定の社債	91,000	131,000
未払金	143,244	199,941
未払費用	53,820	63,207
未払法人税等	180,705	26,876
前受金	21,011	47,799
預り金	32,487	49,484
賞与引当金	49,715	50,456
株主優待引当金	61,514	71,245
流動負債合計	3,874,871	4,407,412
固定負債		
社債	117,000	186,000
長期借入金	3,532,883	2,994,470
退職給付引当金	744,454	758,247
資産除去債務	58,999	64,092
固定負債合計	4,453,337	4,002,809
負債合計	8,328,209	8,410,221

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	837,440	837,440
資本剰余金		
資本準備金	1,117,380	1,117,380
資本剰余金合計	1,117,380	1,117,380
利益剰余金		
利益準備金	3,000	3,000
その他利益剰余金		
特別償却準備金	333	333
別途積立金	2,018,000	2,218,000
繰越利益剰余金	3,466,693	3,399,260
利益剰余金合計	5,488,026	5,620,593
自己株式	△132,879	△132,879
株主資本合計	7,309,967	7,442,533
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	122	31
評価・換算差額等合計	122	31
純資産合計	7,310,089	7,442,565
負債純資産合計	15,638,298	15,852,786

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
商品売上高	9,975,822	8,947,524
製品売上高	83,180	70,412
売上高合計	10,059,003	9,017,937
売上原価		
商品期首たな卸高	7,299,593	7,981,279
当期商品仕入高	5,256,838	4,285,143
合計	12,556,431	12,266,423
商品期末たな卸高	7,981,279	8,068,750
商品売上原価	4,575,152	4,197,672
製品期首たな卸高	98,866	91,777
当期製品製造原価	43,114	35,135
合計	141,980	126,913
製品期末たな卸高	91,777	84,915
製品売上原価	50,203	41,998
売上原価合計	4,625,355	4,239,670
売上総利益	5,433,647	4,778,266
販売費及び一般管理費		
役員報酬	132,999	150,780
給料及び賞与	1,463,872	1,431,765
雑給	602,732	575,578
賞与引当金繰入額	49,715	50,456
株主優待引当金繰入額	47,192	57,191
退職給付費用	40,983	37,794
法定福利費	300,470	314,370
福利厚生費	40,795	35,723
賃借料	520,951	543,812
租税公課	116,097	96,393
減価償却費	246,481	243,088
消耗品費	90,797	88,571
その他	889,614	895,466
販売費及び一般管理費合計	4,542,702	4,520,991
営業利益	890,944	257,274

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	33	32
受取保険金	-	20,859
雇用調整助成金	-	12,476
雑収入	7,594	6,337
営業外収益合計	7,631	39,710
営業外費用		
支払利息	40,826	42,198
社債利息	5,263	3,656
為替差損	208	48
社債発行費	-	517
支払手数料	4,367	3,994
雑損失	178	744
営業外費用合計	50,844	51,159
経常利益	847,732	245,826
特別損失		
有形固定資産除却損	213	0
特別損失合計	213	0
税引前当期純利益	847,518	245,826
法人税、住民税及び事業税	316,804	139,172
法人税等調整額	△33,320	△32,538
法人税等合計	283,483	106,634
当期純利益	564,034	139,191

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)		当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 経費	※2	37,446	100.0	35,071	100.0
当期総製造費用		37,446	100.0	35,071	100.0
期首仕掛品たな卸高		7,812		2,145	
合計		45,259		37,216	
期末仕掛品たな卸高		2,145		2,080	
当期製品製造原価		43,114		35,135	

前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1. 原価計算の方法 個別原価計算を採用しております。	1. 原価計算の方法 同左
※2. 経費の主な内訳	※2. 経費の主な内訳
外注費 33,147千円	外注費 29,748千円
原稿料 2,880千円	原稿料 2,051千円

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	837,440	1,117,380	1,117,380	3,000	333	1,818,000	3,109,283	4,930,616
当期変動額								
剰余金の配当							△6,624	△6,624
当期純利益							564,034	564,034
別途積立金の積立						200,000	△200,000	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	200,000	357,409	557,409
当期末残高	837,440	1,117,380	1,117,380	3,000	333	2,018,000	3,466,693	5,488,026

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△132,879	6,752,557	274	274	6,752,831
当期変動額					
剰余金の配当		△6,624			△6,624
当期純利益		564,034			564,034
別途積立金の積立		—			—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△151	△151	△151
当期変動額合計	—	557,409	△151	△151	557,258
当期末残高	△132,879	7,309,967	122	122	7,310,089

当事業年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	837,440	1,117,380	1,117,380	3,000	333	2,018,000	3,466,693	5,488,026
当期変動額								
剰余金の配当							△6,624	△6,624
当期純利益							139,191	139,191
別途積立金の積立						200,000	△200,000	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	200,000	△67,433	132,566
当期末残高	837,440	1,117,380	1,117,380	3,000	333	2,218,000	3,399,260	5,620,593

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△132,879	7,309,967	122	122	7,310,089
当期変動額					
剰余金の配当		△6,624			△6,624
当期純利益		139,191			139,191
別途積立金の積立		—			—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△91	△91	△91
当期変動額合計	—	132,566	△91	△91	132,475
当期末残高	△132,879	7,442,533	31	31	7,442,565

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	847,518	245,826
減価償却費	246,481	243,088
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,371	741
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,190	13,792
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	61,514	9,731
受取利息及び受取配当金	△37	△37
支払利息	46,089	45,854
社債発行費	-	517
為替差損益 (△は益)	107	48
有形固定資産除却損	213	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△34,781	△20,457
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△668,225	△76,521
仕入債務の増減額 (△は減少)	△345	9,851
その他	△170,671	106,041
小計	346,426	578,478
利息及び配当金の受取額	37	37
利息の支払額	△46,219	△45,754
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△339,386	△300,020
営業活動によるキャッシュ・フロー	△39,142	232,740
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△42,034	△140,164
無形固定資産の取得による支出	△525	△9,800
敷金の差入による支出	△1,720	△55,137
敷金の回収による収入	568	196
投資活動によるキャッシュ・フロー	△43,711	△204,905
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,038,000	3,373,000
短期借入金の返済による支出	△1,425,333	△3,262,000
長期借入れによる収入	700,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,205,670	△2,133,238
社債の発行による収入	-	199,482
社債の償還による支出	△91,000	△91,000
配当金の支払額	△6,637	△6,625
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,359	79,619
現金及び現金同等物に係る換算差額	△161	26
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△73,655	107,480
現金及び現金同等物の期首残高	732,748	659,092
現金及び現金同等物の期末残高	659,092	766,573

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社では、新型コロナウイルス感染症の影響が少なくとも一定期間継続するという仮定に基づき、固定資産の減損損失及び繰延税金資産の回収可能性等に関する会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

当社は、中古品販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)		当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	
1株当たり純資産額	1,103.45円	1株当たり純資産額	1,123.45円
1株当たり当期純利益	85.14円	1株当たり当期純利益	21.01円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
損益計算書上の当期純利益(千円)	564,034	139,191
普通株式に係る当期純利益(千円)	564,034	139,191
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	6,624,762	6,624,762
当期純利益調整額(千円)	—	—
潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式増加数の主要な内訳(株)	—	—
普通株式増加数(株)	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。